

病院名	小児保健医療センター		第四次県立病院中期計画 令和2年度バランス・スコアカード										
ビジョン	<ul style="list-style-type: none"> ○ 主に難治・慢性疾患の子どもを対象とした医療・保健・療育・福祉サービスの県の中核機関として、高度で良質な医療・ケアの包括的なサービスを提供し、政策医療を推進します。 ○ 地域の医療、保健、療育、福祉、教育機関との機能分担・連携を図り、全県的な在宅医療の支援を積極的に行います。 ○ 子どもから大人まで切れ目ない医療が提供できる全県的なシステムの構築をめざします。 ○ 小児の医療、保健、療育、福祉に携わる専門家の育成、学生教育への協力および臨床研究を通じて、県内の小児保健医療の発展と向上に貢献します。 												
区分	シナリオ	戦略的目標	主な成果	業績評価指標	H27年度実績	H28年度実績	H29年度実績	H30年度実績	R1年度実績見込	R2年度目標値	主なアクションプラン		
顧客の視点		患者満足度の向上	患者満足度調査結果の向上	今後も当院を受診したい人の割合	外来92%入院91%	外来87%入院98%	外来87%入院95%	外来89%入院92%	外来84%入院95%	外来100%入院100%	小一	・外来待ち時間の短縮 ・患者サービスの向上	
		難治・慢性疾患児への質の高い医療サービス・全県型医療の提供	一般医療機関で対応困難な重症障害児への医療的ケアサービスの充実	重症患児数 (※超重症児数＋準超重症児数)	845人	895人	874人	790人	712人	790人	小二	・呼吸ケアサポートチーム活動	
		慢性疾患患者の救急体制強化	慢性疾患患者の時間外受入れ体制の確保	時間外慢性疾患患者救急受入れ応需率 (※患者受入件数／受入依頼件数)	90%	100%	97%	99%	98%	100%	小三	・救急受入れのための病床管理	
		政策医療の提供	乳幼児の健全育成の推進	精密健康診断実施数	1,150件	1,481件	1,618件	1,431件	1,451件	1,500件	小四	・直接受診者の受入れ ・市町担当者説明会の実施 ・広報紙やホームページ等を活用した広報の充実	
		在宅医療支援の充実 地域の医療機関等との連携強化 N I C U等の後方支援 在宅療養の支援	地域の医療機関等との連携強化	病病・病診連携の強化	びわ湖メディカルネット患者登録者数	0件	51件	103件	230件	315件	350件	小五	<ul style="list-style-type: none"> ・びわ湖メディカルネットの利用登録に関する患者家族への説明および勧奨 ・びわ湖メディカルネットを活用した連携病院・診療所への患者情報の提供 ・広報紙やホームページ等を活用した広報の充実
					紹介率	43.0%	44.1%	49.0%	44.9%	49.3%	50.0%		
					逆紹介率	40.63%	47.4%	48.6%	48.6%	47.3%	49.0%		
		地域の療育機関等への支援	地域療育の向上	市町施設職員の療育研修会等の実施回数	10回	10回	11回	8回	7回	12回	小六	・療育研修会等の実施	
		在宅療養の支援	患者負担の軽減 適切なレスパイト入院の受入れ	平均在院日数	11.7日	11.3日	10.3日	8.7日	9.6日	9.5日	小七	・適切な診療および在院日数の設定	
				年間受入件数	701件	691件	646件	872件	798件	870件		・適切なベッドコントロール	
財務の視点		病床利用率の向上	病床利用率の向上	病床利用率	75.6%	73.2%	66.2%	67.2%	70.3%	78.0%	小八	<ul style="list-style-type: none"> ・手術件数の増 ・計画的な検査・リハビリ入院の促進 ・レスパイト入院等の拡大 ・医師の確保 ・地域連携の強化 ・広報紙やホームページ等を活用した広報の充実 	
		新規入院患者数	2186人	2167人	2134人	2518人	2440人	2745人					
財務管理の徹底	収支の改善	経常収支比率	103.1%	103.6%	99.9%	95.7%	95.5%	100.4%	小九	<ul style="list-style-type: none"> ・診療件数の増 ・診療費の確実な収納 ・診療材料等の見直し、選定による経費削減 			
内部プロセスの視点		職員満足度の向上	職員の充実感・達成感の向上	現在の仕事に充実感や達成感を感じている職員の率(肯定的回答率)	65.8%	72.2%	72.6%	65.0%	71.7%	75.0%	小一〇	<ul style="list-style-type: none"> ・職員提案の募集および採用 ・面接の実施 ・チーム医療、多職種連携の推進 	
		効率的な職場環境づくり	ワークライフバランスの実現	職員一人あたりの時間外勤務時間数	15.4h	15.2h	16.5h	17.7h	20.1h	18.0h	小一一	<ul style="list-style-type: none"> ・院内会議、研修等の時間内開催 ・適正な労務管理 ・弾力的な人員配置 ・応援体制の構築 ・業務効率化のための設備・システムの導入 	
学習と成長の視点		臨床研究活動への支援	学会活動・論文発表活動の活性化	論文発表数	19本	23本	20本	30本	20本	25本	小一二	・補助数の増	
		教育の充実	専門研修の充実	専門研修派遣者数	146人	276人	306人	229人	190人	200人	小一三	・研修参加の奨励	